

千秋だより

※ 発行者
千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷前2762番地
電話28-9010

平成23年 防災訓練

合言葉は「千秋の絆」

安全で安心して暮らせる、災害のないまちづくりを目指して毎年開催されている千秋町連区防災訓練が、今年も10月30日(日)午前9時から千



開会式で挨拶する谷一宮市長

秋中学校運動場において開催された。

各町内自主防災会などから約400人が参加し、千秋消防出張所・千秋北分団・千秋南分団の指導の下に行われた。

3月11日以降、東海・東南海地震が叫ばれる中での開催でもあり、明日起こるかもしれない災害を意識し、それに備えた訓練を熱心に行い、防災対策の必要性和協働性を再認識した。

また、今年度は緊急支援物資搬入訓練を導入。いざという時の為、参加者は列を作つてトラックから指定場所まで物資を手渡しで搬入した。

千秋町連区女性部

地震防災センターへ

11月3日、女性部の社会見学で静岡県地震防災センターを訪れ、体験学習をした。最初の目的地は、焼津さかなセンター。新鮮豊富な海の幸が満載。どれも美味しそうで、白いご飯を用意して家族同伴で訪れた。

次の目的地は駿府匠宿。まず、丸子名産、自然薯たつぷりのところろ汁定食。流石に名物。独特の粘りと風味が生きていた。食後は和菓子作りの体験。

次に向かうは、いよいよ静岡県地震防災センター。このセンターは、東海地震を想定し、平成元年に開館した静岡県が運営する地震防災啓発施設。到着して建物に入ると目についたのは、今まで実際にあった津波の高さが描かれ

てある壁。高さを見上げることで、津波の恐ろしさが感じられた。

起震装置にて、震度6強の前後・左右・上下3方向の揺れを体験。揺れが大きく、寝ても、座っても思うように体を支えきれず、この揺れの中で、机などの下に潜ったり、逃げ出したり出来るか、不安になった。

同じ間取りで、転倒防止対策を施した部屋と、何もしていない部屋との違いを見たり、非常持ち出し品や水など



起震装置にて揺れを体験する参加者たち

の備蓄品等を学習。でもその中で、一番大切なのは重い非常持ち出し品より、「自分の命」であることを学んだ。

最後に、わさび工場を見学後、千秋町へと帰路に向かう。

いつ発生しても不思議でない東南海地震。私たちが学ぶのには最も身近なセンターを訪れ、地震に立ち向かうための新たな知識を得られた社会見学であった。

千秋公民館レク部報告

ソフトボール秋季大会

9/11～10/16 千秋東小

優勝 佐野ファーズ

千秋卓球大会

10/15・22日 千秋中

優勝 男子 苅谷保司

女子 上田直子

千秋町民ソフトテニス大会

10/30 県営グラウンド

優勝 今西・小椋ペア

第33回 文化展

11月5日(土)午後から6日(日)の2日間、千秋公民館において千秋公民館主催の文化展が開催された。

この日の為に出展者は、早い時期から準備に取り組み、力作の数々が展示され、特色のある作品に延べ500人の来場者の眼を楽しませていた。



第7回 千秋音楽・芸能祭

千秋小学校にて、12月4日の12時開演。問い合わせは村田まで(77-2144)

ミニバスケットボール・サッカー選手権大会開催

ミニバスケットボール選手権大会が10月15日(土)から一宮市総合体育館で、サッカー選手権大会が16日(日)から光明寺球技場で開催されました。

千秋三小学校の活躍を紹介します。

千秋小

ミニバス・サッカーとも大健闘、一回戦突破!



ミニバスケットボールは1回戦奥小と対戦し44対21で快勝、2回戦は優勝した小信中島小と対戦し、12対43で敗れました。

サッカーは1回戦浅井北小と対戦し、途中まで大接戦でしたが後半突き放し4対2で勝利することができました。2回戦は奥小と対戦し残念ながら0対2で惜敗しました。

ミニバスもサッカーもこの選手権を通して、子どもたちは、精神的にも体力的にも大きく成長することができました。ここで学んだことをこれからの教育活動に生かしていけるよう支援していきます。



千秋南小

よくがんばりました
サッカー・ミニバス



本年度も、体力強化、運動の楽しさや厳しき、仲間との協力などを育てることなどを中心において、五・六年生を中心に様々な部活動に取り組んできました。

10月15日(土)はミニバスケットボール、翌16日(日)はサッカーの選手権大会が開かれました。

結果は、両者ともに一回戦で負けてしまいました。しかし、子どもたちには、「負けて悔しい、残念」という心だ





けでなく、「次はがんばってやろう」という強い気持ちを身につけることができたと思います。この気持ちを学校生活の中でも生かせるようにしていきたいと思います。

.....

千秋東小
サッカー3位・ミニバスケットボールベスト8!

一宮市選手権大会では男女とも子どもたちは持てる力を十分に発揮し、立派な成績を残すことができました。男女とも優勝チームには勝



つことはできませんでしたが、最後までチームワークを大切にして試合に臨むことができました。

マナーについても千秋東小学校の代表としてコートから出て、きちんと挨拶をすることができました。



喫煙・飲酒・薬物乱用は「生活習慣病」や心の健康と密接な関係があり、子どもたちの健康を守る上で、重要な問題になっていきます。近年、未成年者の喫煙・飲酒が増えていることから、早い時期からの喫煙・飲酒を含めた薬物乱用防止教育の必要性を感じています。



「保健室から」
千秋南小学校
薬物乱用防止教育の取り組み



6年生の保健の授業では、たばこ・アルコール・シナーの害についての学習をします。本校では、担任と養護教諭の二人で授業を行っています。子どもたちは、たばこ・アルコール・シナーが体にどんな影響を与えるかを知ることがもちらんですが、勧められたときに断る練習もしています。

11月11日(金)には、愛



知県警主催の薬物乱用防止教室を行いました。おまわりさんから薬物の怖さについての話を聞き、さらにキャラバンカー内の薬物に関するパネルや模型を見た後、「ビデオ視聴をしたりしました。最後のまとめでは、普段から次の五つのことを心がけるよう、子どもたちに指導しました。

【普段から心がけること】

- 一 自分は関係ないと思わないこと
- 二 薬物乱用は重い罪をつけること
- 三 家族や世の中に大きな迷惑をかけること
- 四 一人で悩まず何でも相談すること
- 五 「ダメ・ゼッタイ!」ときっぱり断ること

成長期の子どもたちが、心も体も健康で過ごせますよう、家庭・地域のご協力をお願いいたします。



一宮警察署 からのお知らせ

一滴が 涙に変わる その飲酒

飲酒運転を根絶しよう

飲酒運転は、重大事故に直結する悪質・危険な違反であることを、一人一人が正しく認識し、「飲酒運転は、酒を飲む人も、飲ませた人も犯罪である」ことを徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

【飲酒運転の危険性】

アルコールの麻酔作用

安全運転に必要な情報処理能力の低下

注意力の低下

判断力の低下

結果



交通事故に結びつく

可能性が高い

「酒は百薬の長」といわれ、時・場所・状況をわきまえて飲む酒は、心を楽しく豊かに

してくれれます。また、酒は生活に潤滑的な役割を果たしてくれ、一概に有害であるとはいえません。

しかし、この車を運転するときの酒は、絶対に許されないものです。飲酒運転は、人の生命を奪う原因となる犯罪なのです。

たとえ、わずかな量であっても、酒を飲んだ時は絶対にハンドルを握らないでください。自分では、「まだ酔っていない。大丈夫だ。」と思っている、判断能力や身体能力などが、必ず低下しており、正常な運転ができなくなります。

また、運転したドライバーだけでなく、飲酒運転の周辺者も処罰されます。具体的には、

- 飲酒運転をするおそれのある人にお酒を提供した人
- 飲酒をした人に運転を依頼して車に乗せた人
- 飲酒運転をするおそれのある人に車を貸した人
- 飲酒運転をするおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を勧めない
- 飲酒運転をするおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を勧めない
- 運転する人がお酒を飲んでいることを知りながらその車に乗せたり、送ったりする
- 飲酒運転をするおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を勧めない

千秋町交通安全会がおくる

プレゼントクイズ

1	4						3	
		9	3	1	4	5	2	7
2		5		7			4	
	7	6				4		3
				8		2		
			6	4				9
	1	3	5		9	8		
5							9	
7				3			1	5

好評につき、今回も人気のあるパズルゲーム(やさしいナンプレ)をプレゼントクイズとしてお届けします。楽しく解けるナンプレに挑戦してください。

★ルール

全てのタテ・ヨコ・太枠内に1~9が一つずつ入るように、数字を記入してください。

★賞品

正解者の中から抽選で30名の方に、防犯にも地震発生時にも威力を発揮する「防犯 ID ホイッスル」を差し上げます。

身元確認用のIDカード付です。



なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

★応募方法・締め切り

この用紙、またはコピーしたものに記入し、お名前とご住所を下段に記入して12月12日(月)までに、FAX(76-0099)または千秋町出張所にご持参ください。

お名前 _____ ご住所 _____